

きずな

第32号

平成24年4月20日発行

5月の予定

大網白里町からの委託業務

「未来創造人材育成講座」開始
まちづくり未来塾

「エコライフ講座」開設

※両講座とも受講生を募集中
まちサポ総会 5月26日(土)

新年度が始まり、まちサポでも新しいプロジェクトが立ち上がりました。何か新しいこと始めませんか。

まちづくり未来塾より、「明日のライフスタイルを考える」と題して、エコライフ入門講座がスタートします。最近はいろいろなところで、エコが求められています。今年の夏は特に電気の使い方を考えなければなりません。夏が来る前に、ライフスタイルを見直しませんか？

3回の講座に、エコライフのヒントが満載。賢い方なら、受講してみるべき！おすすめの講座です。

開講日時

5月23日、30日、6月6日

(全日水曜日) 午前10時～12時

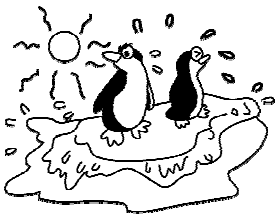
受講料

1,000円(三回分の資料代含む)

講師 田邊 宏雄氏

- ・環境会議おおあみしらすと21代表
- ・千葉県地球温暖化防止活動推進員

※受講のお申し込みは、まちサポ事務局までお願いします。



未来創造人材育成講座 始まります

この講座は、これからいろいろな方面でボランティアとして活躍しようとする方のための講座です。

ボランティアという福祉関係を思い浮かべますが、市民活動

や地域活動もボランティアなのです。それらの活動に関わる方、これから地域デビューしようと考えている方に必要な内容の講座になっています。自分にはボランティアは無理と考えている方でも、新しい自分に向き合える事があるかもしれません。この機会にボランティアのことに勉強してみませんか？

講座の期間は、6月～11月まで、月1回土曜日に開講する予定です。詳細は、次号に掲載します。



町議員との対話集会開始

大網の未来創りプロジェクト(代表 水本秀孝)が主催して、私たちの町の未来に住民の意見を反映していただくとうと、3月より始まりました。先の町議会選挙において、町議員の約半数が入れ替わりました。議長、副議長共に女性の議員が選ばれました。今この町は何かが変わろうとしているのです。住民も、自分たちの思いを議会に届けられるチャンスと思い、毎月数人の議員とざっくばらんに意見交換をしたいと思います。

今月は、大野英雄議員と石渡としお議員が参加してくれました。住民の参加は9名。意見交換には丁度良い人数です。町に対して普段思っていること、疑問に思っていることを出し合いました。議員の方からは、それぞれの取り組みの話や、それぞ

次回 5月8日(火) 開催
定員 一〇名
※必ず申し込みをお願いします。



経験の大切さ

先日「弁当の日」を始めた竹下和男さんの講演を聴きました。前号のこのコーナーで、料理をしない適齢期の女性の事を書いた後だったので、興味深く聞きました。「弁当の日」というのは、小学5・6年生に対して自分で弁当を作って持って学校に行くという日です。その頃に料理をしていた子は、大人になっても自炊しているとのこと。調理師学校に通っている人でも自炊はしないそうで、小さい頃からの生活習慣は大切なんだと痛感しました。私は常日頃「勉強の頭の良さ」と「生活の頭の良さ」、どちらを取るかといったら、「生活の頭の良さ」を取ると答えています。物事を柔軟に考えられる能力は、小さい頃からいろいろな体験を経て養われるものだと思います。だから、子ども達にはいろいろな経験をさせて欲しいです。ことわざに「かわい子には旅をさせよ」とあるように、いろいろな経験をさせる事も親の役目ではないでしょうか。

子どもの力



子どもの力

子ども会の活動に参加したことがありますか？この町に越してきて二〇年になります。が、この町の子どもの存在を、自分が子育てを終えてから知りませんでした。子ども会の存在がわからなくなりました。これはおおむね二つの理由があって「子どもの数が少なくなり存続出来ない」「役員になる大人がいなくて存続出来ない」と。後者の理由はとても残念です。

子ども会というのは、いろいろな経験が出来る、子どもにとつては社会参画の一つです。運営から実行まで子ども達が行うのが本来の姿です。私の育った所では高校生がリーダーとなり活動していました。大人は困りごとの相談役的存在だったのです。子ども達には皆高校生リーダーにあこがれ、いつか自分もと、高校生リーダーになる事を夢みていました。

今この町では、ジュニアリーダーを育てています。子ども達による運営が可能になってきました。今リーダーをしていく中学生たちは頑張っています。この子たちが大人になる未来の大綱が楽しみです。



鉛筆立て

宇田一正

私は毎朝(月)金経田今井モーターズさん前で、大網東小学校の児童登校時の、交通整理をして7年になります。今年も三月一六日に、卒業式が行われ、四名の児童が中学校に飛び立ちました。ご本人を始め、ご父兄の皆様おめでとうございました。

さて、卒業式の目前のある日、こんな事がありました。

朝、私が交通整理をしていると、もう顔なじみになったIさんが寄ってきて「おじさん、六年間ありがとう」といって何かをくれました。帰宅後開いてみると、きれいな鉛筆立てとクッキーが入っていました。鉛筆立ての横には、次のような事が書かれていました。

「いつもありがとうございました。毎朝声をかけてもらって、とてもうれしかったです。等々と・・・」3人の子どもの署名がありました。翌日聞いてみると、六年生で作ってくれたとのこと、目頭が熱くなりました。

また、卒業式の前日には、別の男子児童が、私に握手を求めてきて「おじさん、本当に六年間ありがとう、これからは頑張ってください」と言って行きました。鉛筆立ては早速利用しています。

私も七〇歳目前です。いつ辞めようかと思っています。ですが、こういううれしいこと、子ども達が喜んでくれるならば、まだまだ続けようと思っています。

新中学生、一緒に頑張ろうぜ！



お世話になってます

毛糸.手芸.生地.化粧品
ぷち・はんず
大網32-5
0475-72-0394

安藤正義税理士事務所
大網白里町仏島91
0475-72-6188

トップマート大網店
大網白里町大網84-4
0475-70-2058

郷土の歴史 - 8

古山 豊（郷土史研究会会長）

「元禄の巨大地震と大津波」(最終回)

元禄地震の千葉県全体の犠牲者数は、約6,500人である。大正地震（関東大震災）では、県の資料によると死者1,346人となっているので、元禄は約5倍の被害者が出たことになる。

元禄地震の被害地ワースト10市町村は以下の通りである。

①白子町 1,155人余。②長生村 908人余。③旧鴨川市 900～1,300人。④旧天津小湊町 408人余。⑤安房郡鋸南町 331人。⑥大網白里町 313人余。⑦旧和田町（現南房総市）155人以上。⑧九十九里町 130人以上。⑨館山市 96人以上。⑩旧成東町 96人以上。

データから解ることは外房の市町村がほとんどであるということである。なかでも九十九里浜南部の被害が多かったことはこれまでも記してきたとおりであるが、残念なことに本町も入っている。最も多くの犠牲が出たのが白子町である。その要因の一つとしては、町中央部を流れる南白亀川が挙げられる。昭和に入り本格的に護岸工事が進められたが、それ以前は川の周辺が湿地帯をなしていたことが明治16年(1883)測量の地図から分かる。海岸から3km弱の白子町役場付近でさえ標高は1m前後と低い。同町池上家に伝わる古文書に記されているように、かなり内陸まで津波が浸入している。また元禄時代は九十九里浜のイワシ豊漁期であり、津波の襲来が夜中であったこと等々が被害をより大きくした。



写真 「津波代様」
270人供養塔（白子町）

東日本大震災から1年が経過した。千葉県周辺は地震・津波がいつ襲ってきてもおかしくない地形を成している。昨年の大震災から学ぶことは、自助、共助、公助であるが、更にもう一つ付け加えるならば「近所（助）」を大切にするということであろうか。

大網白里女性防災会議からの報告

第2回女性防災会議では、新しく一時避難所になった町の浄化センターの屋上を視察してきました。あいにくの雨の中、職員が気持ちよく案内してくれました。300人の収容が可能とのことでしたが、もしかししたら、そこで一夜を過ごさなければならぬ状況になるやもしれません。100人避難するのがやっとなのでは？当日雨が降っていたら？等、これから考えなければいけない事を整理して、町に提案していかねければと考えています。

また、防災DVDをまちサポで見られるようになりました。一時間弱くらいの映像で「釜石の軌跡」の話や自分たちで何を用意すべきかなど、興味のある方は、お時間のあるときにまちサポにお越し下さい。



まちサポお助け隊より

協力会員募集のお願い

生活のちょっとした困りごとの手助けをしているお助け隊では、有償でボランティアしていただける協力会員を募集しています。

庭仕事の得意な方、家事の得意な方など、あなたの空いている時間に出来る事からお手伝いをお願いします。是非ご協力ください。

※お助け隊直通電話が出来ました。利用会員の方へ朗報です。

今迄、まちサポ経由でコーディネーターに繋がご利用でしたが、直接コーディネーターに繋がるようになりました。取り次ぎの煩わしさもなく便利になりましたので、下記の電話をご利用ください。

080-5543-9163(杉本)

花と緑(4)

種を蒔いて花を咲かせてみませんか？少々難しそうですが、きれいな花が咲いたときにはうれしいものです。基本的な事を覚えれば簡単にできます。

植物の種は種類によって発芽温度がまちまちです。そのため適温をキープしてその種類を蒔くことが大切です。



この時期（4～5月）は朝夕冷え込むので、種まきの箱の下に発泡スチロール等を敷いて箱を直接地面に置かないように心がけて下さい。種を蒔いて覆土したら、たっぷりと水をかけて表面が乾燥しないように新聞紙をかけて下さい。発芽するまで新聞紙は取らずに新聞紙が乾いたらジョウロ等で水を新聞紙の上からかけて下さい。発芽するまで新聞紙を乾かさないように注意して下さい。

種にはいろいろなものがあります。アサガオ・カボチャ・トウモロコシ・ズッキーニ・ゴウヤ等種の大きい物は、水に8時間 10時間つ

オープン・ガーデン(K)

けておくと、発芽が良くなると思います。

発芽後は混み合っているとところを間引きしましょう。本葉が2枚以上になったら移植及び定植します。移植回数が多ければ苗は上に伸びずに枝を出し横にボリュームが出ます。多少面倒ですが是非試してみてください。

ベランダ菜園（プランター・大鉢）は、4月15日～4月30日までに種を蒔きましょう。

【主な種類】

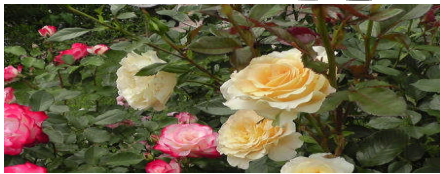
レタス類、サラダ菜、ミニトマト、ピーマン、なす、クレソン、小松菜、大根、ミニキャロット、三つ葉、パセリ、しそ



細かい種は土をかけずにたくさん水をやり、発芽まで新聞紙をかけておく。

（注）

つづく



【公開する庭】

☆柳橋 804-8 山田邸
4/30～5/2 10時～15時
☆季美の森南 5-8-3 遠藤邸
5/22～5/28 11時～18時
☆経田 26-2 今井邸
5/25～5/29 11時～16時

事務局より

民設民営で運営して4年目になります。多くの方々に利用される事に「なくてはならない所」なっているなと感じています。これからも皆様のご協力をお願いします。

オープンガーデン大網白里

お花の季節になりました。お庭を公開しますので、

見に来てください。

オープンガーデン大網白里では、この春3件のお庭を一般公開します。どなたも、大切にしているお庭を好意で公開してください。鑑賞する側も、楽しく鑑賞するためのルールを守って、感謝の気持ちを持って鑑賞しましょう。

楽しく鑑賞するためのルール

- ＊庭の植物を傷めないように、かかとのある靴はひかえましょう。
- ＊公開日時は守りましょう。
- ＊駐車場はありませんので、ご注意ください。
- ＊ご近所にご迷惑をおかけしないように心がけましょう。
- ＊「ここからは遠慮ください」とあったら入るのはやめましょう。
- ＊トイレは済ませてから訪問しましょう。
- ＊持ち込んだゴミは必ず持ち帰りましょう。

大網白里まちづくりサポートセンター

大網白里町大網 32-3
http://machisapo.net

TEL/FAX ; 0475-72-8278
E-mail: info@machisapo.net